

2025年（令和7年）7月4日 金曜日 第5面掲載

「健康管理の徹底を」

岩部建設と協力会が総会

【半田】総合建設業の岩部建設（本社愛知県武豊町西門74、岩部雅人社長）と、協力会社で組織する岩部建設事業協力会（EBI、会長＝杉浦秀一、杉屋工芸会長）は3日、武豊町民会館ゆめたろうプラザで総会を開いた。関係者約200人が参加した。



冒頭、EBIの杉浦会長は「AI（人工知能）やS

NS（交流サイト）などの情報システムを活用し施工方法や管理の効率化を進め、労働環境の改善につなげていく」と強調した。

岩部社長は「最近の建設業界では若い外国人労働者の労災死亡者が増加しているが、年齢や国籍に関係なく健康管理を徹底し基本を忘れず安全に努めてほしい」

「基本を忘れず安全に努めてほしい」と呼び掛けた岩部社長

と呼び掛けた。また、2025年6月期の業績が増収増益であることを報告した。

安全表彰では、エヌ・エス・アイ、サンセイ建設、タクセイアクトの3社が表彰された。

さらに、時代考証家で歴史作家の山村竜也氏を招き、「2025年大河ドラマ『べらぼう』の時代考証担当が語る『江戸のメデア王・葛屋重三郎とは何者か』」のテーマで特別講演を行った。